

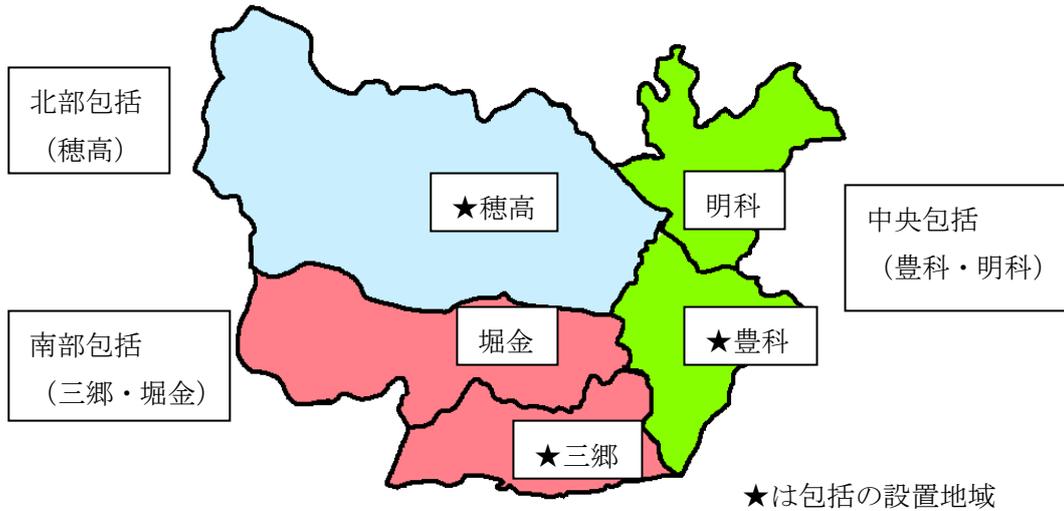
資料2

介護保険等運営協議会
令和3年12月1日開催

地域包括支援センターのあり方について

1 地域包括支援センターのあり方に関する協議経過

(1) 地域包括支援センターの設置状況



(2) 令和2年度以降の協議経過等

	月日	会議等	検討内容	検討結果等
1	R2. 7. 16	第1回包括運協	・当時の委員より、包括の設置数を含めたあり方について意見提案。	・他市の状況を調査し、検討を進めることとなる。
2	R2. 11. 13	第2回包括運協	・他市の状況調査結果を含めた報告を行う。	
3	R3. 3. 24	第3回包括運協		
4	R3. 3	調査等	・他市の地域包括支援センター設置状況等について調査実施。	
5	R3. 3	第8期介護保険事業計画	・P76 地域包括支援センターの設置及び適切な運営において、「日常生活圏域ごとに、センターの設置または人員配置等による体制強化を検討する必要がある。」と位置付ける。	
6	R3. 12. 1	第3回運協	・これまでの協議経過報告 ・包括のあり方についての協議及び今後の予定について検討(予定)	

※包括運協：地域包括支援センター運営協議会、運協：介護保険等運営協議会

2 調査報告資料

以下、R2. 11. 13「令和2年度第2回地域包括支援センター運営協議会」資料より

1. 安曇野市地域包括支援センターの運営状況

(1) 地域包括支援センターへの相談件数の状況

令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）

事業	地域支援事業																								指定介護 予防支援事業	合計		参考 高齢者数 (令和2年 4月1日)住民 基本台帳 ②		利用率 ①/②			
	包括的支援事業												総合事業																				
	総合相談				権利擁護								包括的・継続的 ケアマネ支援 ※1		その他		一般介護 予防事業		(再掲) 認知機能低下														
	介護相談		実態把握		高齢者 虐待		成年 後見		消費者 被害		困難 事例		日自 相談		他権利 擁護		小計		延べ 件数		実人数		延べ 件数									実人数	
延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数	延べ 件数	実人数				
中央包括 (豊科・明科)	1,306	674	21	17	118	19	41	16	1	1	0	0	0	0	0	160	36	23	18	127	66	2	2	0	0	1,857	650	3,496	1,463	11,375	12.9%		
北部包括 (穂高)	1,344	550	19	14	92	23	85	21	1	1	18	11	16	9	27	12	239	77	267	15	29	15	0	0	0	0	3,755	778	5,653	1,449	10,770	13.5%	
南部包括 (三郷・堀金)	1,062	435	6	6	52	7	44	10	17	5	58	4	0	0	0	171	26	53	10	17	10	0	0	0	0	2,176	478	3,485	965	8,052	12.0%		
3包括合計	3,712	1,659	46	37	262	49	170	47	19	7	76	15	16	9	27	12	570	139	343	43	173	91	2	2	0	0	7,788	1,906	12,634	3,877	30,197	12.8%	
豊科	955	433	15	13	102	12	34	9	0	0	0	0	0	0	0	136	21	18	14	68	35	2	2	0	0	1,446	478	2,640	996	8,213	12.1%		
明科	182	114	5	2	12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	5	5	4	39	10	0	0	0	0	391	170	634	305	3,162	9.6%		
穂高	1,377	586	19	14	96	25	86	22	1	1	18	11	16	9	27	12	244	80	267	15	37	23	0	0	0	0	3,765	788	5,709	1,506	10,770	14.0%	
三郷	817	367	5	5	37	4	43	10	14	2	56	1	0	0	0	150	17	34	21	15	9	0	0	0	0	1,622	376	2,643	795	5,412	14.7%		
堀金	312	142	2	2	15	3	2	2	4	4	2	3	0	0	0	23	12	19	10	9	9	0	0	0	0	559	134	924	309	2,640	11.7%		
市外・不明	69	48	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	5	4	0	0	0	0	5	5	84	62				
合計	3,712	1,690	46	36	262	49	170	48	19	7	76	15	16	9	27	12	570	140	343	64	173	90	2	2	0	0	7,788	1,951	12,634	3,973	30,197	13.2%	

※件数等は、各包括より提供のあった件数に基づき作成した。

※地域別の実人数は、カウントしてないものを今回無理に作成したことから、一部、数に矛盾が生じているが、参考数字として公表することとした。

(2) 包括支援センターの相談経路及び件数

令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）（延べ件数）

	中央包括	北部包括	南部包括	合計
電話	897	2,340	1,445	4,682
訪問	1,890	2,717	1,657	6,264
来所	709	534	364	1,607
その他	0	62	20	82
合計	3,496	5,653	3,486	12,635

※件数等は、各包括より提供のあった件数に基づき作成した。

2. 市内日常生活圏域の状況
 (1) 日常生活圏域ごとの状況

	豊科	穂高	三郷	堀金	明科	計
人口	27,648	34,020	18,556	9,040	8,104	97,368
高齢者数	8,213	10,770	5,412	2,640	3,162	30,197
前期高齢者	3,562	5,350	2,593	1,277	1,372	14,154
後期高齢者	4,651	5,420	2,819	1,363	1,790	16,043
前期高齢者割合	43%	50%	48%	48%	43%	47%
後期高齢者割合	57%	50%	52%	52%	57%	53%
高齢化率(%)	29.7%	31.7%	29.2%	29.2%	39.0%	31.0%
認定者数	1,502	1,701	884	442	615	5,144
要支援1.2	475	507	281	128	169	1,560
要介護1～5	1,027	1,194	603	314	446	3,584
認定率(%)	18.3%	15.8%	16.3%	16.7%	19.4%	17.0%

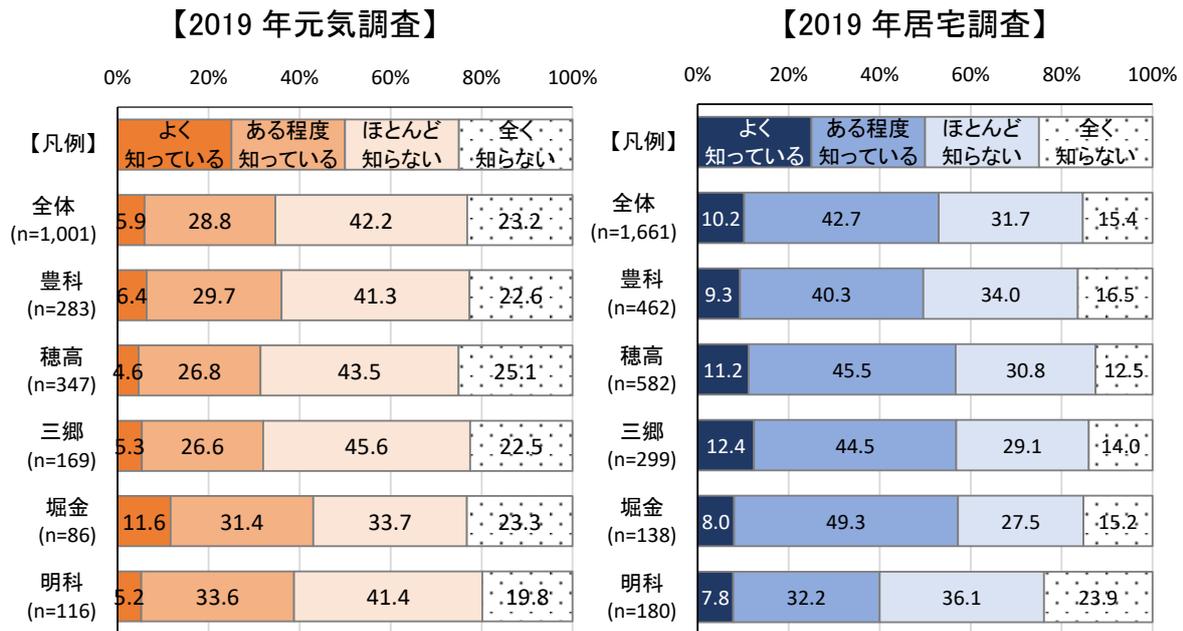
出典：人口、高齢者数は、住民基本台帳(令和2年4月1日現在)、認定者数は、受給者台帳(令和2年4月1日現在)

(2) 日常生活圏域ごとの将来推計

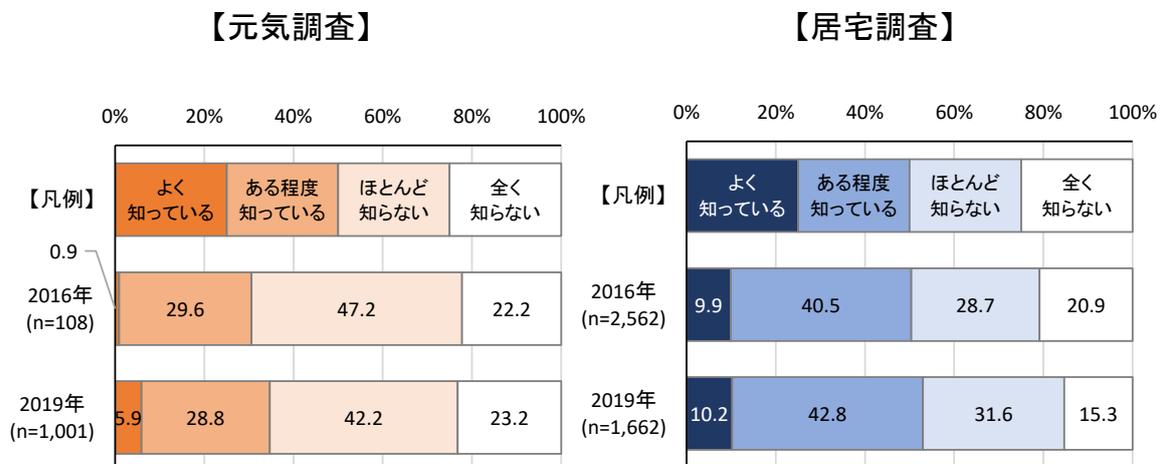
		令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和7年 (2025)	令和22年 (2040)
豊科	総人口	26,324	26,212	26,099	25,871	23,492
	高齢者人口	8,205	8,170	8,135	8,063	7,808
	高齢化率(%)	31.2%	31.2%	31.2%	31.2%	33.2%
	高齢者単身世帯	1,096	1,114	1,131	1,166	1,429
	高齢者夫婦世帯	1,281	1,284	1,286	1,291	1,311
穂高	総人口	32,174	32,076	31,976	31,770	29,366
	高齢者人口	10,918	11,030	11,143	11,370	13,693
	高齢化率(%)	33.9%	34.4%	34.8%	35.8%	46.6%
	高齢者単身世帯	1,311	1,334	1,356	1,401	1,750
	高齢者夫婦世帯	1,532	1,537	1,542	1,552	1,605
三郷	総人口	17,549	17,451	17,354	17,157	15,278
	高齢者人口	5,450	5,470	5,490	5,528	6,032
	高齢化率(%)	31.1%	31.3%	31.6%	32.2%	39.5%
	高齢者単身世帯	685	695	706	726	878
	高齢者夫婦世帯	801	802	802	804	805
堀金	総人口	8,684	8,591	8,498	8,315	6,848
	高齢者人口	2,662	2,675	2,688	2,714	3,017
	高齢化率(%)	30.7%	31.1%	31.6%	32.6%	44.1%
	高齢者単身世帯	320	324	329	337	398
	高齢者夫婦世帯	374	374	374	373	365
明科	総人口	7,866	7,719	7,574	7,292	5,319
	高齢者人口	3,143	3,114	3,085	3,027	2,717
	高齢化率(%)	40.0%	40.3%	40.7%	41.5%	51.1%
	高齢者単身世帯	301	301	302	304	309
	高齢者夫婦世帯	351	348	344	337	284
合計	総人口	92,596	92,049	91,501	90,404	80,303
	高齢者人口	30,378	30,459	30,540	30,702	33,267
	高齢化率(%)	33.4%	33.7%	34.0%	34.7%	42.9%
	高齢者単身世帯	3,713	3,768	3,824	3,935	4,765
	高齢者夫婦世帯	4,340	4,344	4,349	4,358	4,370

※1 総人口は、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口を上限に、住民基本台帳における令和2年4月1日現在の地域ごとの人口を出発点とし、過去5か年の伸び率を用いる。※2 高齢者人口は、厚労省データに基づいた人口を上限に、住民基本台帳における令和2年4月1日現在の地域ごとの人口を出発点とし、過去5か年の伸び率を用いる。※3 高齢者単身世帯及び夫婦世帯は、国立社会保障・人口問題研究所の推計データに基づき推計した世帯数を上限に、住民基本台帳における令和2年4月1日現在の地域ごとの世帯数を出発点とし、過去5か年の伸び率を用いる。※令和2年11月6日開催 第4回介護保険等運営協議会資料より抜粋

(2) 日常生活圏域ごとの包括の認知度



地域包括支援センターの認知状況【共通】【経年】



※ (2019年高齢者実態調査の結果) 令和2年7月31日開催 第2回介護保険等運営協議会資料より抜粋

3. 地域包括支援センター設置数等の他市の状況

地域包括支援センター設置数等調査

○調査対象市：松本市・塩尻市・上田市・佐久市・飯田市

○調査期間：令和2年8月4日～8月21日

○調査条件：①担当圏域の65歳以上人口は令和2年4月1日現在の実数

②職員数は令和2年4月1日現在の常勤換算した数。また主任介護支援専門員・社会福祉士・保健師は準ずる者も含んだ数

○調査結果

※職員数について一部修正あり

地域包括支援センターの名称	設置形態 直営・委託	運営主体	65歳以上人口	担当地域	職員数(常勤換算)				職員1人当たりの高齢者数	
					主任介護支援専門員	社会福祉士	保健師	その他		合計
安曇野市(日常生活圏 5)										
安曇野市中央地域包括支援センター	直営基幹	安曇野市	11,375人	豊科・明科	3.0人	1.0人	4.0人	1.0人	9.0人	1,263.9人
安曇野市北部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会	10,770人	穂高	2.0人	3.0人	1.0人	1.0人	7.0人	1,538.6人
安曇野市南部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会	8,052人	堀金・三郷	1.0人	3.0人	1.0人	1.0人	6.0人	1,342.0人

松本市(日常生活圏 12)										
基幹包括支援センター	基幹型	松本市	-	-	2.0人	3.0人	3.0人	6.0人	14.0人	0.0人
北部地域包括支援センター	委託	社会医療法人財団 慈泉会	7,934人	岡田・本郷・四賀	2.0人	2.0人	1.0人		5.0人	1,586.8人
東部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 ジェイエー長野会松本支部	5,509人	第三・入山辺・里山辺	1.0人	1.0人	1.0人	1.0人	4.0人	1,377.3人
中央地域包括支援センター	委託	社会医療法人財団 慈泉会	5,050人	第一・第二・東部・中央・白板	1.0人	2.0人	2.0人	1.0人	6.0人	841.7人
中央北地域包括支援センター	委託	社会医療法人 抱生会	4,404人	城北・安原・城東	1.0人	1.0人	2.0人		4.0人	1,101.0人
中央南地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 恵清会	4,674人	庄内・中山	1.0人	1.0人	2.0人		4.0人	1,168.5人
中央西地域包括支援センター	委託	社会医療法人 中信勤労者医療協会	5,295人	田川・鎌田	2.0人	1.0人	1.0人		4.0人	1,323.8人
南東部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 恵清会	6,138人	寿・寿台・内田・松原	1.0人	2.0人	1.0人		4.0人	1,534.5人
南部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 松本市社会福祉協議会	5,392人	松南・芳川	2.0人	1.0人	1.0人		4.0人	1,348.0人
南西部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 松本市社会福祉協議会	5,823人	神林・笹賀・今井	1.0人	1.0人	1.0人	1.0人	4.0人	1,455.8人
河西部地域包括支援センター	委託	社会医療法人 中信勤労者医療協会	5,331人	島内・島立	1.0人	2.0人	1.0人		4.0人	1,332.8人
河西部西地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 松本ハイランド	5,686人	新村・和田・梓川	1.0人	1.0人	1.0人	1.9人	4.9人	1,160.4人
西部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 松本市社会福祉協議会	5,509人	安曇・奈川・波田	1.0人	1.0人	2.0人		4.0人	1,377.3人
			66,745人						51.9人	1,286.0人

塩尻市(日常生活圏 3)										
塩尻市中央地域包括支援センター	直営	塩尻市	5,795人	大門・塩尻東・北小野	1.0人	2.0人	1.0人		4.0人	1,448.8人
塩尻市北部地域包括支援センター	委託	塩尻市社会福祉協議会	8,318人	広丘・高出・吉田・片丘	1.0人	3.0人	1.0人	1.0人	6.0人	1,386.3人
塩尻市西部地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 恵和会	4,793人	宗賀・洗馬・櫛川	1.0人	1.0人	1.0人		3.0人	1,597.7人
			18,906人						13.0人	1,454.3人

地域包括支援センターの名称	設置形態 直営・委託	運営主体	65歳以上 人口	担当地域	職員数(常勤換算)					職員1人当た りの高齢者数
					主任介護支 援専門員	社会福祉士	保健師	その他	合計	
上田市(日常生活圏 10)										
市組織に基幹包括の機能を持たせている		地区担当9名								
上田市神川地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 上田市社会福祉協議会	4,674人	神川・東部	1.0人	1.0人	1.0人		3.0人	1,558.0人
上田市丸子地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 上田市社会福祉協議会	5,798人	丸子	1.0人	1.0人	1.0人	0.7人	3.7人	1,567.0人
上田市真田地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 上田市社会福祉協議会	3,384人	真田	1.0人	1.0人	1.0人		3.0人	1,128.0人
上田市武石地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 上田市社会福祉協議会	2,845人	武石・丸子(内村、腰越)	1.0人	1.0人	1.0人		3.0人	948.3人
上田市中央地域包括支援センター	委託	医療法人 健静会	4,296人	南部・中央・北部	1.0人	2.0人	1.0人		4.0人	1,074.0人
上田市西部地域包括支援センター	委託	株式会社ニチイ学館	3,819人	西武・塩尻	1.0人	1.8人	1.0人	0.8人	4.6人	830.2人
上田市神科地域包括支援センター	委託	医療法人 慈修会	5,917人	神科・豊殿	2.0人	2.8人	1.0人		5.8人	1,020.2人
上田市城下地域包括支援センター	委託	医療法人 丸山会	5,375人	城下・川辺泉田の一部	2.0人	2.0人	1.0人		5.0人	1,075.0人
上田市塩田地域包括支援センター	委託	医療法人 共和会	6,243人	塩田	1.0人	2.0人	2.0人	0.8人	5.8人	1,076.4人
上田市川西地域包括支援センター	委託	社会福祉法人しいのみ会	4,926人	川西・川辺泉田	1.0人	4.0人	1.0人	2.0人	8.0人	615.8人
			47,277人						45.9人	1,030.0人

佐久市(日常生活圏 6)										
基幹包括支援センター	基幹型	佐久市	-	-	1.0人	1.0人	1.0人	2.0人	5.0人	
佐久平・浅間地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 佐久平福祉会	4,398人	長士呂・小田井・平根・中佐都・高瀬	1.5人	2.0人	1.0人	0.8人	5.3人	829.8人
岩村田・東地域包括支援センター	委託	医療法人三世会 金澤病院	5,183人	猿久保・岩村田・東	2.0人	2.0人	1.0人		5.0人	1,036.6人
中込地域包括支援センター	委託	社会医療法人 恵仁会	4,700人	中込・平賀・内山	1.0人	2.0人	2.0人	1.0人	6.0人	783.3人
野沢地域包括支援センター	直営	佐久市立国保浅間総合病院	5,550人	大沢・野沢・桜井・岸野・前山	2.0人	1.0人	2.0人	1.0人	6.0人	925.0人
臼田地域包括支援センター	委託	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	4,806人	臼田	1.0人	1.0人	2.0人		4.0人	1,201.5人
浅科・望月地域包括支援センター	委託	日本赤十字社 長野県支部 川西赤十字病院	5,404人	浅科・望月	1.0人	1.0人	2.0人		4.0人	1,351.0人
			30,041人						30.3人	991.5人

飯田市(日常生活圏 7)										
市組織(基幹包括支援センター係)に基幹包括の機能を持たせている		係9名(包括業務以外も含む)	-	-						
飯田市いいだ地域包括支援センター	委託	飯田市社会福祉協議会	11,533人	橋北、橋南、羽場、丸山、東野、座光寺、上郷	2.0人	7.0人	2.0人	1.0人	12.0人	961.1人
飯田市いがら地域包括支援センター	委託	飯田市社会福祉協議会	5,732人	山本、伊賀良	1.8人	2.0人	1.0人		4.8人	1,194.2人
飯田市かわじ地域包括支援センター	委託	飯田市社会福祉協議会	10,059人	松尾、下久堅、上久堅、千代、龍江、竜丘、川路、三穂	3.0人	2.0人	3.0人	0.5人	8.5人	1,183.4人
飯田市南信濃地域包括支援センター	委託	飯田市社会福祉協議会	995人	上村、南信濃	0.0人	1.0人	1.0人		2.0人	497.5人
飯田市かなえ地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 萱垣会	4,017人	鼎	1.0人	2.0人	1.0人		4.0人	1,004.3人
			32,336人						31.3人	1,033.1人

4 3 包括と5 包括の比較

項 目	直営基幹・2 委託包括 現在	5 委託包括+本庁に基幹包括	備 考
市民の利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活圏域ごとに包括支援センターが置かれておらず、利用者に不便をかけることがある。 ・包括支援センターによっては窓口が遠方となり、相談が気軽にできないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活圏域ごとに包括支援センターがあり、利用者の利便性がある。 	
委託包括への 基幹の指導	<ul style="list-style-type: none"> ・委託包括が少なく、直営基幹包括の人数が多いことから、委託包括と議論し適切な指導及び助言を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹包括職員の人員が減少し他の業務と兼務となることから、委託包括への指導及び助言が的確にできるか不安がある 	
包括の市民への 対応	<ul style="list-style-type: none"> ・包括職員一人あたりの高齢者は、中央1,421人、北部1,538人、南部1,578人と大きな偏りがなくサービス提供している。 ・センターの規模が大きく多くの人員配置から、チームアプローチでの支援ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置は最低3人となっており、圏域ごとに、職員一人あたりの高齢者数にばらつきがでる可能性がありサービスのばらつきも見込まれる。 ・包括職員を配置で、少人数になった包括は、チームアプローチの活動が難しくなる。 ・地域の特性をより生かした業務が実施できる。 	
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員配置によっては、介護予防事業（一般介護予防事業）に基幹包括職員（専門職）を兼務でき、事業の強化が見込める。 ・包括運營業務委託を受託可能な事業所があるのか不透明（昨年度南部地域包括支援センター業務委託募集に対して、プロポーザル入札参加希望業者は1者でした。） 	

3 参考資料

以下、令和3（2021）年3月「安曇野市老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画
令和3（2021）年度～令和5（2023）年度」より抜粋（P76～77）

3 地域包括支援センターの設置及び適切な運営

(1) 現状と課題

市では、中央地域包括支援センター（豊科・明科地域）、北部地域包括支援センター（穂高地域）、南部地域包括支援センター（三郷・堀金地域）を設置し（表1参照）、それぞれ主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士の3専門職を配置しています。日常生活圏域5圏域に対してセンター3か所に対応しています。

地域包括支援センターでは、「安曇野市地域包括支援センター設置運営方針」に基づき「第1号介護予防支援事業」、「総合相談支援事業」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（地域ケア会議の実施含む）」の4業務と要支援者のうち介護予防給付対象者に対する「指定介護予防支援業務」を実施しています。

直営の中央地域包括支援センターを基幹型と位置づけ、センター間の総合調整や委託センター（北部地域包括支援センター・南部地域包括支援センター）への後方支援や関係機関との調整を行い市民へのサービス向上に努めています。

地域包括支援センターの設置及び運営に関しては「安曇野市地域包括支援センター運営協議会」を設置し、地域包括支援センターにおける各業務の評価を行い、適切、公正かつ中立な運営の確保を行っています。さらに、評価に関しては、地域包括支援センターによる年1回の「自己評価」を実施し、地域包括支援センター運営協議会に諮っています。

団塊の世代が後期高齢者に到達する2025年問題、独居高齢者の増加など急速な高齢化の進展に伴い、高齢者に関する相談支援件数の増加が見込まれます。また地域包括ケアシステムの構築に向けた「在宅医療・介護連携推進事業」「認知症総合支援事業」や「介護予防・日常生活総合支援事業」等の業務の増加により、日常生活圏域ごとに、センターの設置または人員配置等による体制強化を検討する必要があります。

【表1 地域包括支援センター設置状況】

（単位：人）

名称	担当地域	直営・委託	高齢者人口	相談支援延人数 （令和元年度）
安曇野市 【基幹型】 中央地域包括支援センター	豊科・明科	直営	11,375	3,496
安曇野市 北部地域包括支援センター	穂高	委託	10,770	5,653
安曇野市 南部地域包括支援センター	三郷・堀金	委託	8,052	3,485

高齢者人口：令和2（2020）年4月1日安曇野市住民基本台帳

【表2 地域包括支援センター別、年度別相談支援延人数】 (単位:人 ()内実人数)

名 称	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備 考
安曇野市 【基幹型】 中央地域包括支援センター	4,135 (1,476)	3,950 (1,447)	3,496 (1,463)	直営
安曇野市 北部地域包括支援センター	4,433 (1,427)	5,105 (1,626)	5,653 (1,588)	平成 25 年 度から委託
安曇野市 南部地域包括支援センター	3,420 (987)	3,261 (949)	3,485 (986)	平成 23 年 度から委託
計	11,988 (3,890)	12,316 (4,022)	12,634 (4,037)	

(2) 施策の方向性

増加が見込まれる対象者に対しては、「第1号介護予防支援事業」「総合相談支援業務」「権利擁護業務」「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務(地域ケア会議の実施含む)」の基本4業務を実施するとともに、多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築を目指します。

また、業務の増加が予想されるため、日常生活圏域ごとにセンター設置または人員配置等による体制強化を検討します。

そして、地域包括ケアシステムの構築に向けた「在宅医療・介護連携推進事業」「認知症総合支援事業」「生活支援体制整備事業」については、事業実施者との連携を深め推進していきます。

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市民の意見等を把握し、社会情勢の変化や新たなニーズに対応した市政の推進を図ることを目的に実施しました。

2. 調査の概要

(1) 調査対象者

市内在住の18歳以上(令和3年3月1日時点)の市民2,000人(無作為抽出)

(2) 調査方法

郵送調査

(3) 調査期間

令和3年3月23日から4月9日まで

(4) 配布数

2,000件

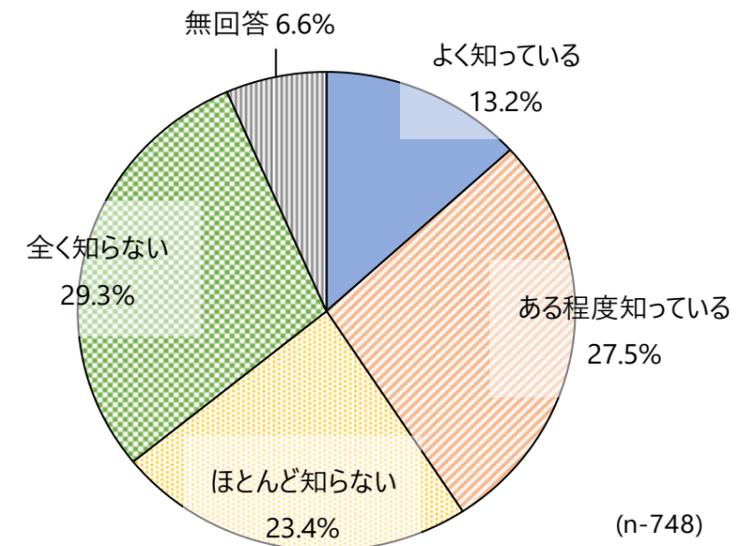
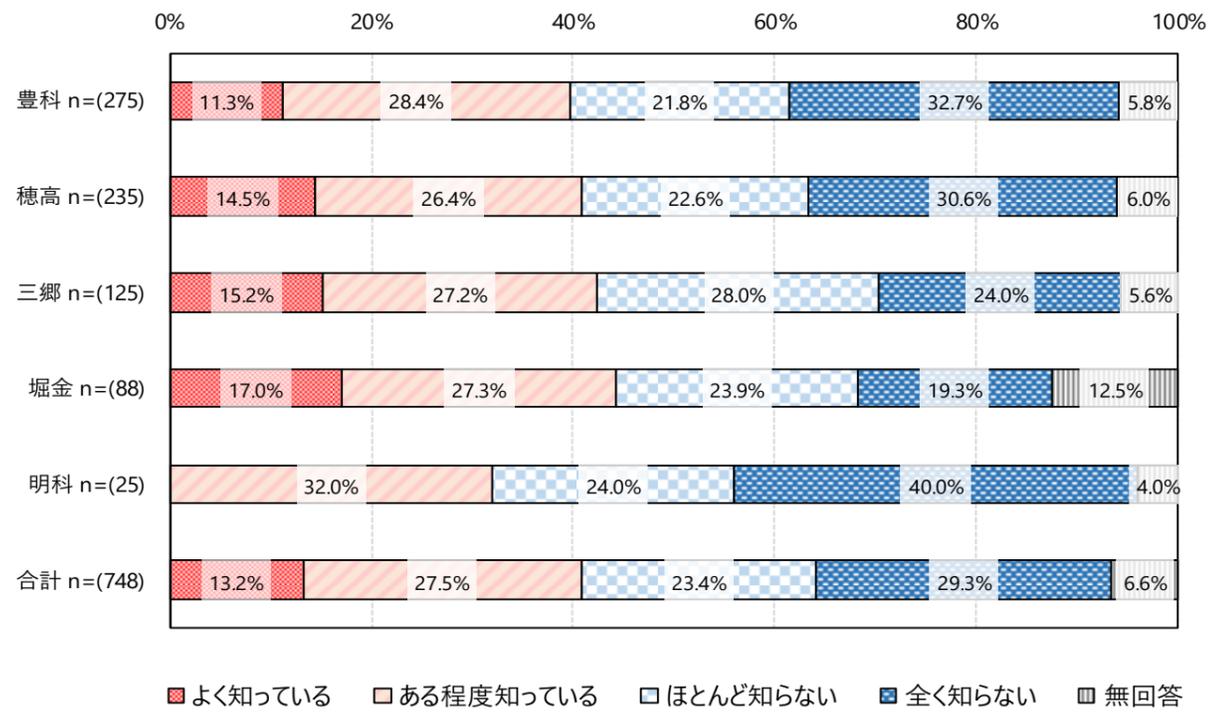
(5) 有効回答者数

843件(回答率42.2%)

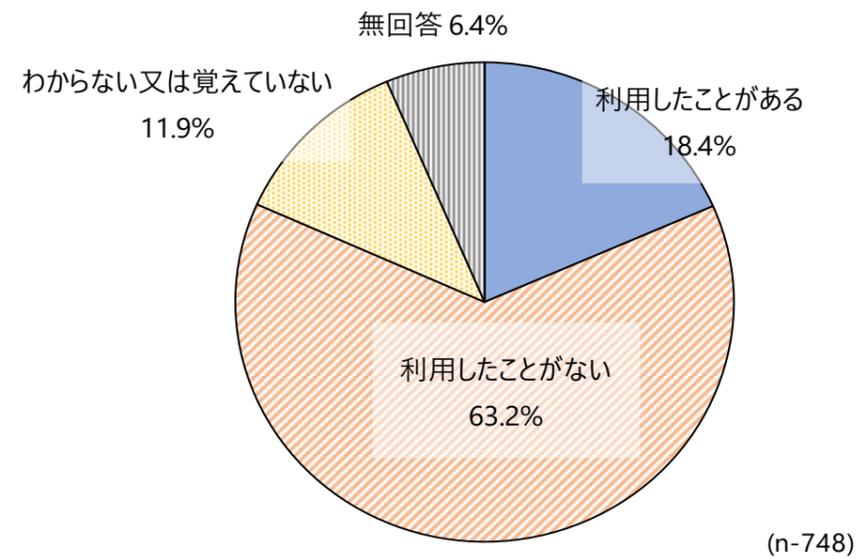
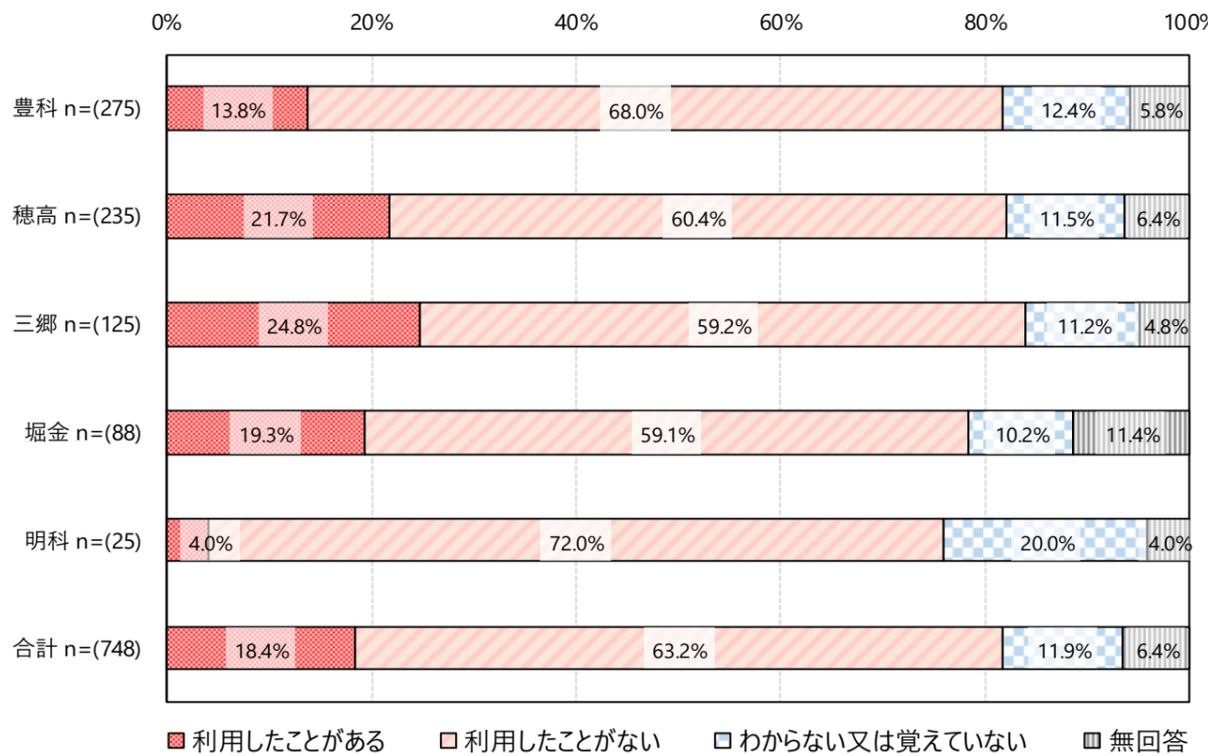
※前年度:817件(回答率40.9%)

※パーセントは、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

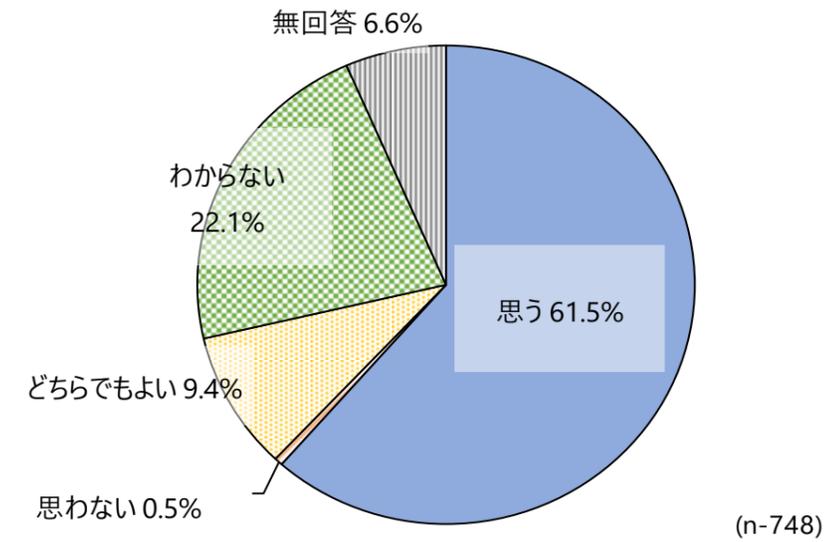
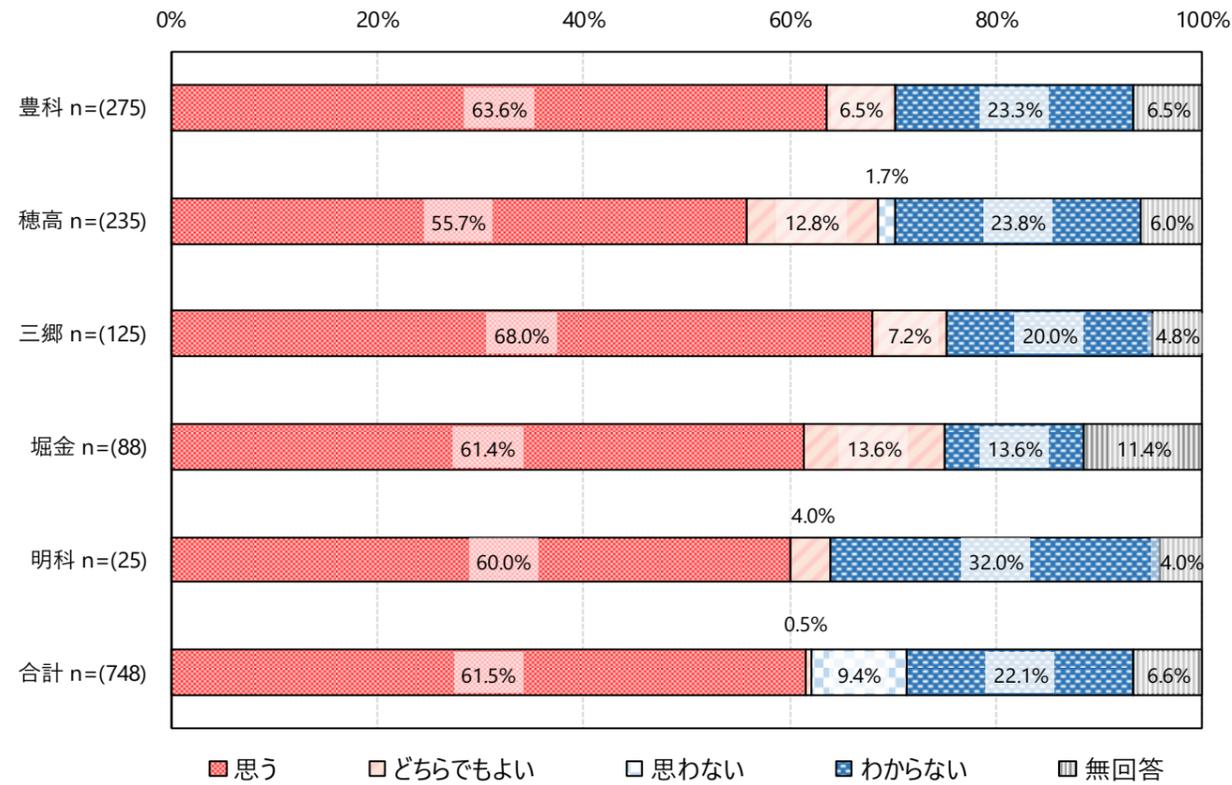
問4-1 【40歳以上の方にお伺いします。】あなたは、高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを知っていますか。（1つに○）



問4-2 【40歳以上の方にお伺いします。】あなたのご家族が地域包括支援センターを利用したことはありますか。（1つに○）



問 4 - 3 【40歳以上の方にお伺いします。】あなたは、地域包括支援センターが身近にあった方がよいと思いますか。（1つに○）



問 4 - 4 【40歳以上の方にお伺いします。】あなたは、あなたのご家族の体力が低下して日常生活に支援が必要と感じる状況になったり、介護が必要となった時に、あなたにとって、相談体制はどのようなかたちが良いと思いますか。（1つに○）

